

保育園や小・中学校等の施設で放射線量を測定しています

東京電力福島第一原子力発電所の事故に伴い、区では現状を把握するため、区内施設の放射線量を測定しています。測定結果の数値は各施設等にお問い合わせください。新宿区ホームページにも掲載しています。

▼空間放射線量の測定
区職員が6月23日から、放射線測定器(シンチレーションサーベイメータ、東京都から1台貸与)で測定しています。さらに、測定器(都貸与器と同一機種)を5台購入し、8月末までに測定を完了します。

▼測定施設
保育園、子ども園、幼稚園、小・中学校の全園・全校(一部私立を含む)と児童館・公園・屋外スポーツ施設等約190か所

▼砂場の砂等の放射性物質の測定
保育園・幼稚園・公園等8か所の砂場と、新宿区こども広場(新宿7-3-29)内の農業体験の場の土壌を、分析機関に委託して測定します。

▼プール水の放射性物質の測定
小・中学校全校(私立を含む約40か所。屋内プールは除く)で、分析機関に委託して測定します。

【問合せ】生活環境課公害対策係(本庁舎7階) ☎(5273) 3764へ。

電力需給状況が悪化した場合は節電予報・節電警報でお知らせします

東京電力管内で供給できる電力に余裕がなくなった場合は、低炭素社会戦略センター(文部科学省の独立行政法人科学技術振興機構が設置)等が発令する「節電予報」「節電警報」でお知らせします。大規模停電回避のため、可能な限りの節電にご協力ください。

▼節電予報：電力の供給余力が約10%以下と予想される場合に、新宿区ホームページ・ツイッターでお知らせするほか、メール配信登録をしている方には「しんじゅく安全・安心情報ネット」「教育委員会一斉メール配信システム」を通してお知らせします。

▼節電警報：電力の供給余力が約3%以下で電力需給が逼迫すると予想される場合には、防災行政無線(屋外スピーカー)でも一斉にお知らせします。

登録してください
節電予報・節電警報を配信します

- 防災気象情報メール
気象注意報の発表や神田川洪水予報等の情報をメールで配信しています。
☎http://www.bousai-mail.jp/snjk/
- しんじゅく安全・安心情報ネット
警察・学校等からの不審者情報・事件情報等をメールで配信しています。
☎https://www.anshin-shinjuku.jp/Community/
- 新宿区公式ツイッター
災害関連情報や区政情報等を発信しています(ユーザー名「新宿区区政情報課」)。
☎http://twitter.com/shinjuku_info

自立を応援します 新宿就職サポートナビ

区役所第2分庁舎分館に開設

低所得者やひとり親家庭等の自立を支援するため、ハローワーク新宿と共同で就職支援窓口を開設しました。求人情報の提供、職業紹介・相談、職業訓練受講のあっせんなど、個人のニーズに合わせて支援します。利用方法等詳しくは、お問い合わせください。

【対象】区内在住で、▼生活保護、▼児童扶養手当、▼区の住宅手当を受給している方

【開設日時】月々金曜日午前9時～午後5時(祝日等を除く)

【開設場所】区役所第2分庁舎分館2階(新宿5-18-21)

【問合せ】▼生活保護を受けている方：生活福祉課庶務係(第2分庁舎1階) ☎(5273) 4555へ。
▼児童扶養手当を受給している方：子ども家庭課育成支援係(本庁舎2階) ☎(5273) 4558へ。
▼区の住宅手当を受給している方：消費者支援等担当課就労支援係(第2分庁舎分館2階) ☎(5273) 3925へ。

商工業 緊急資金融資

東日本大震災の指定融資制度 9月30日まで受け付け中

東日本大震災で直接・間接の被害を受け、事業活動に支障が生じている中小企業が対象です。受付期間を9月30日(金)まで延長しました。制度の利用をご希望の方には、受付期間内に産業振興課で面談を受けていただき、お問い合せください。

●主な制度内容

- 【融資限度額】500万円
- 【返済期間】5年以内(うち据え置き期間6か月以内)
- 【貸付利率】2.1%以内
- 【利子補給】1.05%以内(本人負担利率1.05%以内)
- 【保証料補助】支払った保証料の全額を補助

【問合せ】産業振興課産業振興係(西新宿6-8-2、B1Z新宿4階) ☎(3344) 0702へ。

江戸から続く伝統ブランド 染の王国 新宿 第1回

新宿の染色

江戸時代、東京の染色業は、現在も千代田区に「神田紺屋町」の地名が残るように、神田や浅草周辺から発展しました。

大正以降、都市開発により、神田・浅草地区の染色業者が清流を求めて神田川上流に集まり、早稲田・戸塚・高田馬場・落合周辺に工房を設立しました。

昭和に入って現在の西武新宿線が開通してからは、神田川・妙正寺川をはさむようにして工房の数も増え、川のあちこちで染めた反物を洗う光景が見られました(下写真)。



神田川・妙正寺川の流域には、現在でも約90軒の染色関連工房があり、複雑で手の込んだ江戸の技術を継承しています。染色に関する約80社で組織された「新宿区染色協議会」では、協力して着物や帯を製作しているほか、「染の王国 新宿」を商標登録し、日本全国へのPRに努めています。

神田川・妙正寺川の流域で、地場産業として受け継がれてきた新宿の染色業。「江戸の粋」を生み出す新宿の染色業を、6回シリーズで紹介いたします(協力/新宿区染色協議会)。

【問合せ】産業振興課産業振興係 ☎(3344) 0701へ。

新宿の「染め」に触れてみませんか

- 職人の技を間近で見学し、「染め」を体験できます(予約制)。詳しくは、お問い合わせください。
- 東京染ものがたり博物館(富田染工芸) 西早稲田3-6-14 ☎(3987) 0701
- 染の里二葉苑 上落合2-3-6 ☎(3368) 8133
- 東京手描友禅工房 協美 下落合4-6-17 ☎(3954) 3331



東京手描友禅

「江戸の粋」といわれる図柄と色調で、京友禅・加賀友禅とともに「三大友禅」と呼ばれています。



東京染小紋

型紙を使って染める技法で、江戸時代の武士の袴(かみしも)から発展し、広く町人に愛されました。

伝統的工芸品(経済産業大臣指定)の紹介

広報しんじゅく 今号で2000号を迎えました

広報紙から新宿区の歩みをたどってみませんか

昭和27年7月～平成20年3月に新宿区が発行した広報紙の縮刷版は、区政情報センター(本庁舎1階)・中央図書館(下落合1-9-8)でご覧いただけます。また、区立図書館では、パソコン等でご覧いただけるDVDを貸し出しています。平成19年1月以降の「広報しんじゅく」は、新宿区ホームページでもご覧いただけます。

【問合せ】区政情報課広報係(本庁舎3階) ☎(5273) 4064へ。



★★★★★★★★ 東日本大震災に伴う施設の利用・催し等の開催 ★★★★★★★★

- ★地域センター・生涯学習館には夏期閉館日を設けています。ナイター設備の夜間照明利用は、一部を除き隔週で休止しています。詳しくは、各施設にご確認ください。新宿区ホームページでもご案内しています。
- ★区が主催する催し等は、「広報しんじゅく」等ですにご案内していても、状況により中止・延期する場合があります。また、余震の後の安全確認や節電等のため、区立施設を臨時休館とすることがあります。

家庭や事業所では熱中症に注意し、不要な電気機器や照明のご使用を極力控えていただくなど、引き続き、節電へのご協力をお願いします。